

みくらんど

JA全農えひめ情報

2020

8
Aug.

Sep.

9



特集

愛媛さといも広域選果場の取り組み



JA全農えひめ



▲今年は4月に降雪、新型コロナウイルスなど心配したが、不安を払拭する好調な出だしとなった久万高原トマト



▲真剣な表情で果実に向き合う渡部部会長。早朝5時、収穫が始まる



▲久万高原町では白いビニールハウス・雨よけハウスの点在する風景が見られる

▲トマトの匂いが充満する渡部部会長の手入れが行き届いた園地。果実は色づく前に収穫し、冷蔵庫で予冷後、保冷車で市場へと運ばれる

久万高原トマト (久万高原町)

石鎚山の山懷に抱かれた標高4000～8000mの中山間地域では石鎚山系の清らかな水の恵みと冷涼な気候風土、昼夜の寒暖差を生かした夏秋トマトを栽培しています。昭和45年に米の生産調整による転作で始まり、地理的条件は良好ながら、露地栽培は病害虫や多雨による果実損傷に悩まされます。昭和50年代半ば、当時まだ珍しかった雨よけハウスを導入したことで、作柄安定、品質・収量の飛躍的向上に繋がっていきます。昭和50年代後半、画期的な新品种・桃太郎をいち早く導入し、先導的トマト産地の評価を得ていきます。さらに食の安全・安心へと厳しい基準を課し、全国環境保全型農業推進コンクール優秀賞など実績を積み重ねていく西日本有数のトマト産地・㊤ブランドを確立しました。

「二番いい時で年間売り上げ10億円を突破し、盛大な祝賀会を開きました」と目を細める今年50周年を迎えるJA松山市久万高原トマト部会の渡部進部会長。現・部会員は最盛期の半分以下の14ha84軒ですが、行政・JA・生産者が一体となった支援体制を敷くことでIターンUターンの若手就農者が成長しています。

「量より質で勝負していきます」。秋にかけて甘み、旨味が増す㊤トマトはこれからが本番。今年も京阪神を中心に約1、300tの出荷を見込んでいます。

あぐり〜ど

2020年8-9月号

CONTENTS

全農グループの経営理念

私たち全農グループは、
生産者と消費者を安心して結ぶ
懸け橋になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

今月の表紙



朝露にキラキラ輝くまるまる太ったミニトマト。小さく、かわいく、栄養満点。レッド、ピンク、イエロー、オレンジ、グリーン、パープル、縞模様、色とりどりのカラフル・カラーも楽しくて、作りやすくて、家庭菜園にもおすすめです。

いざ、収穫！ 元気な緑の葉の向こうに青〜い夏空が広がっています。

●表紙：ミニトマト
はら ふみ（イラストレーター）

※『あぐり〜ど』は、「愛媛農業（Agriculture）」を「リード（Lead）する」という意味と「心をつなげる（Agreed）」という意味を込めています。

農の風景Vol.217

久万高原トマト

2

〈特集〉

「伊予美人」ブランドの安定供給に向けた
愛媛さといも広域選果場の取り組み

6

THE・ねっとわーく

9

トピックス

10

ふるさと ESSAY VOL.285

アスリートの世界が教えてくれた
「天命」

山瀬 理恵子さん

12

TOPIC NEWS

16

READERS通信

NOW NOW COOKING

〈今月の素材〉 きゅうり

JA全農えひめ

ホームページ

<http://www.eh.zennoh.or.jp>



■お取り寄せ・JA全農えひめ直販ショップ

<https://www.ja-town.com/shop/c/c7201/>

※愛媛の旬の農産物と加工品をお届けします！

■JA全農えひめ「えひめの食」企画

<http://www.eh.zennoh.or.jp/ehimenosyoku/>

※「えひめの食」では、旬の農産物情報を発信しています。

◆(株)えひめ飲料

<http://www.ehime-inryo.co.jp>

◆JAえひめアイパックス(株)

<http://www.iyokkora.jp/>

◆JAえひめフレッシュフーズ(株)

<http://fresh-ranran.jp/>

◆(株)ひめライス

<http://www.himerice.jp/>

◆JAえひめエネルギー(株)

<http://www.ja-ehimeene.co.jp>

◆JAえひめ物流(株)

<http://www.jat-ehime.co.jp/>

「伊予美人」ブランドの安定供給に向けた

愛媛さといも広域選果場の取り組み

愛媛さといも広域選果場 について

愛媛県産さといもは、「女早生」を系統選抜した「愛媛農試V2号」をJAブランド「伊予美人」として販売促進活動を進め、近年の安定した販売環境から主産地であるJAうまを中心に東予地区全域に栽培面積の拡大が進んでいます。

一方で、各JAの選果基準の違いから品質・出荷ロットのバラツキ、小規模選果施設での選果対応能力が課題となってきました。

こうしたなか、平成27年度からJA全農えひめと東予地区5JAにおいて共同選果モデル事業を開始しました。生産面では品質の安定に向けた優良種苗の確保、選果面では選果基準の統一化によるJA間格差の是正および選果・流通

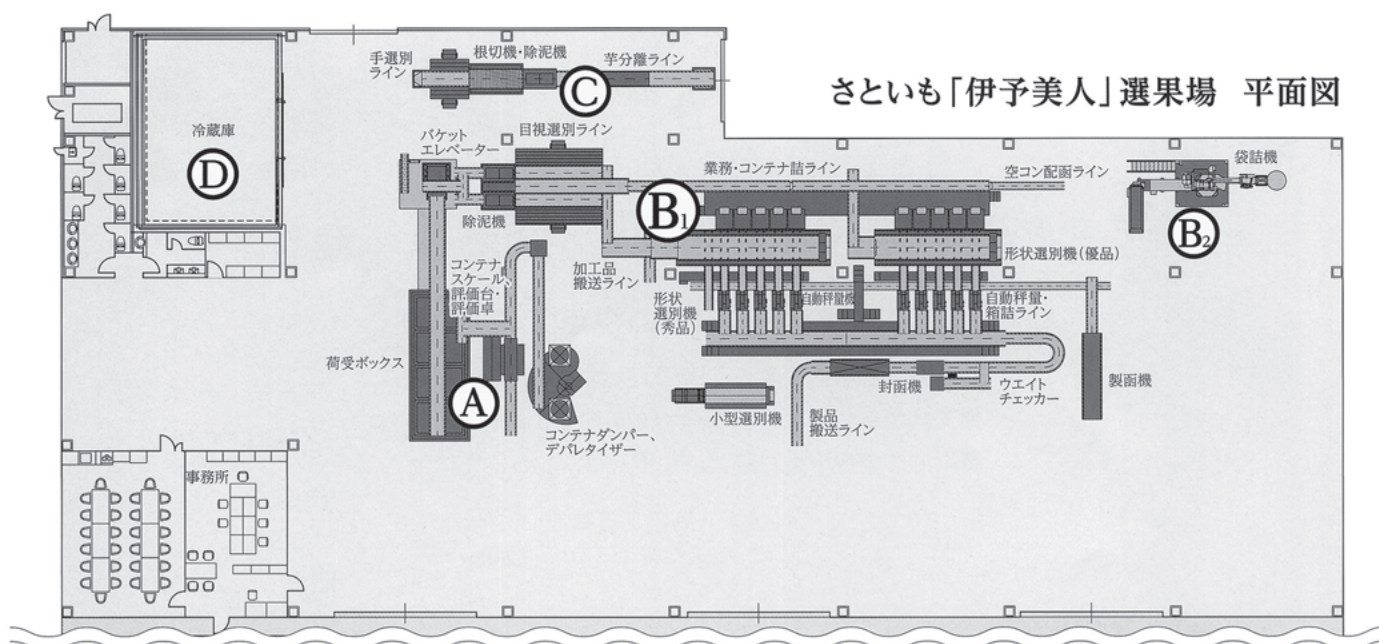
コスト削減、販売面では市場流通・実需者の確保および販売価格の向上や加工・業務用等の高付加価値販売に取り組んできました。

このような状況をふまえ、JA全農えひめは産地収益力強化支援事業（産地パワーアップ事業）を活用し、平成31年3月22日にさといもの選果・選別・包装機能と直販機能ならびに芋分離・根切り機能を具備した「愛媛さといも広域選果場」を愛媛県四国中央市に設置しました。

さらに、広域選果場機能をフル活用することで、東予地域の系統共販率の向上と生産面積の拡大および生産から販売の一元化を図り、生産者の所得増大を目指します。

本特集では、「愛媛さといも広域選果場」の概要およびこれまでの取り組みを紹介します。

さといも「伊予美人」選果場 平面図



A 一般荷受け・評価

トラックスケールコンテナ自動計量器

コンテナは自動で計量し、目視コンベアを通して荷受ボックスに入れます。フレコン等もトラックに乗ったまま荷受け対応もできます。



① コンテナダンパー、デパレタイザー



② コンテナスケール、評価台・評価卓



③ 荷受ボックス

B1 選別・出荷ライン

業務用コンテナ、段ボール

市場ライン（箱詰め）にあわせて業務ライン（コンテナ詰め）を併設しています。秀品・優品の選別を行い取引先へ出荷します。



① 目視選別ライン



② 形状選別機



③₁ 業務・コンテナ詰ライン



③₂ 自動秤量・箱詰ライン

B2 袋詰め機

販売用の袋詰め作業を機械で行います。



④ ウェイトチェッカー

C 生産者支援

根切り・除泥機

生産者支援のラインとして前処理対応を行います。労力を使う、芋の分離・根切り作業や泥落とし作業を行います。



① 芋分離ライン



② 根切機・除泥機

D 冷蔵庫

出荷調整のため原体で一時保管します。



冷蔵庫

I. 令和元年産 さといも実績に ついて

令和元年9月11日から「愛媛さといも広域選果場」（以下、広域選果場）2年目がスタートしました。JAうま、JA新居浜市、JA西条、JAおちいまばりの4JAのさといもを共同選果することで、JA間の品質格差の是正、ロットの拡大による安定出荷、出荷コストの低減など、栽培面積の維持・拡大、生産者手取りの最大化に向けて一定の成果をあげることができました。

4JAにおける令和元年産実績は、作付面積130ha（計画比105%、前年比113%）、数量2、968.9t（同97、127%）となり、計画に対して、作付面積は上回ったものの、数量は目標反収2.5t/10aに届かず、未達となりました。

令和元年産の販売は、9月の出荷開始時から出荷量を増やし、早期の売場確保に努めることによりスムーズな販売スタートが切れました。その後、暖冬と年明けから

の新型コロナウイルスの影響も重なり、さといもの販売には厳しい状況が続き、販売単価210円/kg（目標単価211円/kg）と目標には届きませんでした。再度につながる単価で終えることができませんでした。ここにJA全農えひめとして取り組んだ内容について紹介します。

【作付面積】

単位：ha

JA名	面 積				
	R元年産 計画①	R元年産 実績②	H30年産 実績③	計画比 (②/①)	前年比 (②/③)
う ま	92.0	92.6	88.2	101%	105%
新 居 浜 市	2.0	2.4	2.0	120%	120%
西 条	15.0	14.0	8.4	93%	167%
おちいまばり	15.0	21.0	16.0	140%	131%
4 J A 計	124.0	130.0	114.6	105%	113%
周 桑	30.0	31.0	25.0	103%	124%
え ひ め 南	4.8	4.8	3.5	100%	137%
合 計	158.8	165.8	143.1	104%	116%

【出荷数量】

単位：t

JA名	数 量				
	R元年産 計画①	R元年産 実績②	H30年産 実績③	計画比 (②/①)	前年比 (②/③)
う ま	2,300	1,945.8	1,786	85%	109%
新 居 浜 市	20	48.1	22	241%	219%
西 条	375	329.2	198	88%	166%
おちいまばり	375	645.8	340	172%	190%
4 J A 計	3,070	2,968.9	2,346	97%	127%
周 桑	660	796.8	397	121%	201%
え ひ め 南	100	125.7	30	126%	422%
合 計	3,830	3,891.4	2,773	102%	140%

農協別作付面積および出荷数量

II. 「愛媛チーム」による 生産・販売体制の 強化と「伊予美人」 ブランドの向上

情報および分荷機能の一元化

① JA全農えひめにおいて産地情報・市場情報を一元集約し、旬報を発信するなど情報を共有しました。

② マーケットニーズによる分荷の

実施

2L〜Lサイズを関東・中京・中国・県内市場向け、L〜Sサイズを関西市場向け、下位等級品を加工業務向けとして、販売先の地域性を生かした分荷調整を実施しました。

品質の均一化

① 集荷基準表を作成し、各JA集荷場での出荷基準の目揃えを行うことで、検品および指導の徹底につながりました。

② 広域選果場で選果目揃え会を実施（9月11日）し、県下統一規格および選果選別基準の徹底を行いました。

優良種子の安定供給

① 定期更新や新規生産者へ優良種子を供給するため、種子専用圃場をえき病被害の無いJAえひめ南管内に設置（1・07ha）しました。断熱資材を活用した貯蔵試験や種子出荷規格を策定す

るなど、令和2年産の種子として14・5tを県内JAへ供給しました。

②JAえひめ南では、令和3年産種子希望量15tの確保にむけ、種子圃場1・3haの作付けを行っており、「優良種子供給会議」や「宇和島圏域水田さといも生産振興協議会」と連携した安定的な供給体制の確立と品質向上に取り組んでいます。

反収の向上

①目標反収2・5t／10aに向けて「東予地区さといも技術協議会」を設置し、県内統一の栽培指針および指導マニュアルを作成しました。毎月一度の圃場巡回や時期別栽培管理について意見交換を行い、県内の栽培技術および反収向上に努めました。

②今後も栽培講習会や施肥試験の実施などを通じて、秀品率の向上とL・Mサイズ中心の栽培体系の確立をすすめていきます。

Ⅲ 広域選果場機能を

活用した「伊予美人」ブランド販売先への優先安定供給の実施

①作付面積の拡大と計画的な出荷体制の確立

大口農家・法人を対象にJAの掘取支援（実績60・4t）や広域選果場の芋分離支援ラインを活用した粗かき集荷（実績…179件246t）を行いました。生産者の出荷作業が軽減され、作付面積の拡大につながり、また雨天時に集荷数量が減少する際には、広域選果場での出荷調整対策として、安定的な出荷につなげることができました。

②早期出荷比率（9～10月）の向上と販売シェアの向上

出荷初期の出荷比率を高めることにより、「伊予美人」としての早期の売場確保と県内・京阪神市場における販売シェアを高めることができました。令和元年産の京阪神市場における「伊予美人」のシェアは52%となり、目標50%を上回ることができました。

③値決め販売の実施

選果作業の効率化のため、秀優込みによる値決め販売を実施しました（実績106t）。また、ロット拡大により関東市場への販売拡大も可能となったことから、大玉販売対策として、秀Lの値決め販売を行いました（実績11・5t）。新たな販売先を確保できた一方、取組時期や数量、物流などに課題もあるため、今後見直しをはかっています。

④JA全農えひめ直販課と連携した加工業務向けの販売拡大

優2L・S・2Sの市場隔離、規格外品の集荷を継続し販売単価の安定化につなげました（実績…966t（前年比170%））。また、一部コンテナ出荷することにより出荷資材コストの低減もできました。販売先からは更なる拡大の要請があることから、生産量の確保とあわせて、取り組みを強化していきます。

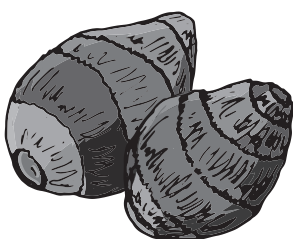
⑤袋詰機の活用

販売先からの要望に応じた規格、内容量の袋詰めを行うことで、売場の確保および単価の底上げに努めました（実績12、550袋）。

⑥年末対策の実施

需要のピークとなる年末対応について、12月16日週からの集荷強化を各JAに要請するとともに、過剰供給による単価の下落を招かないよう、販売先からの要望数量や販売状況をみながら、集荷対応を行いました。

一定の成果を上げることができた一方、選果場運営の課題も見えてきました。運営の効率化に向けた改善対策や必要な投資を行いながら、生産から販売まで一貫した広域選果モデルとして、県東予地域の系統共販率向上、生産面積拡大、生産者手取りの最大化に向けて令和2年産も取り組みを強化していきます。





THE

ねつとわーく

「会員代表者会を開き
令和元年度事業を報告」

管理部

J A全農えひめは、
6月29日、松山市の
J A愛媛で会員代表
者会を開き、令和元
年度の事業報告を行いました。

■令和元年度事業報告

県本部の取扱高（総供給販売
高）は、全体で計画比94%の
874億9、382万円となりま
した。総供給販売高から本部間販
売・内部販売を除いた事業分量は、

769億8、900万円で計画を
52億1、600万円下回りました。
各部署別の概況は次の通りです。

【営農食糧部】主食米の販売数量減
少により取扱高が減少。

【園芸部】伊予柑や夏秋野菜の数量
減少により取扱高が減少。

【畜産部】豚出荷頭数の減少により
取扱高が減少。

【生産資材部】飲料用ラップ、野菜・
花卉用段ボールの製造数量は増加し
たものの、肥料・農薬、主要農機の
数量減少により取扱高が減少。

【生活部】施設は新規契約工事など
により増加したものの、家電製品な
どの生活用品やメモリアル関連・食
品の販売不振により取扱高が減少。

また、県本部グループ7社の
売上高合計は、計画比95%の
442億8、894万円となったこ
と等を報告しました。

また、同日に各連合会表彰式が
実施予定でしたが、新型コロナウイルス
感染拡大を受け中止となり
ました。
J A全農えひめ関係の受賞者は左
表のとおりです（敬称略）。

J A全農えひめ 令和元年度取扱高実績
(事業分量)

(単位：百万円)

部 門	計 画	実 績
営 農 食 糧 部	2,957	2,336
園 芸 部	43,090	41,735
畜 産 部	10,996	10,620
生 産 資 材 部	10,899	9,337
生 活 部	14,264	12,961
合 計	82,205	76,989

J A全農えひめグループ会社
令和元年度取扱高実績

(単位：百万円)

会 社 名	計 画	実 績
(株) え ひ め 飲 料	23,986	22,410
J Aえひめアイパックス(株)	4,133	4,117
J Aえひめフレッシュフーズ(株)	3,210	3,012
(株) ひ め ラ イ ス	4,792	4,704
J Aえひめエネルギー(株)	3,129	2,758
(株) え ひ め フ ー ズ	660	637
J A え ひ め 物 流 (株)	6,507	6,652
合 計	46,417	44,289

令和元年度 全農愛媛県本部表彰
【J A表彰】

西宇和農業協同組合

【特別功労表彰】 ※カッコ内はJ A名。

石川 靖（うま）	大澤 和彦（周桑）
竹田 博之（周桑）	阿部 司（おちいまばり）
白石 達也（えひめ中央）	菊池 文雄（にしうわ）

【優良職員表彰】 ※カッコ内はJ A・会社名。

鈴木 哲也（うま）	日和佐正忠（周桑）
宮本 吉博（えひめ中央）	松井 将人（えひめ中央）
田中 重喜（えひめ中央）	宮本 隆幸 （株）ジェイエエえひめ中央
越智 昭彦（愛媛たいき）	緒方 謙一（にしうわ）
杉浦 幸治（えひめ南）	朝日 邦彦（えひめ南）

令和2年度 新規採用職員紹介

はじめまして！
よろしくお願いします♪



後列左から名久井さん、渡部さん、中越さん、笠原さん、大本さん
前列左から森さん、中川さん、河内さん、村越さん

園芸部果実課

なかがわ たくま
中川 卓馬

向上心や問題解決意識をもって積極的に取り組みたいと思います。また、将来的には先輩方を越えられるようがんばります！

園芸部野菜花卉課

なぐい はなの
名久井 花乃

J Aの方々や組合員の方々、市場の方々に積極的に関わりながら業務にあたりたいと思います！

園芸部直販課

おおもと ななこ
大本 奈々子

繁忙期にも業務を円滑に行えるよう、やさしい先輩方に話を聞きながら日々の業務に取り組んでいきます！

畜産部畜産生産課

かわうち たかと
河内 昂斗

日々学ぶことを忘れずにどんどん吸収していき、立派な畜産担当者になりたいと思います！

生産資材部農機課

もり ゆう
森 悠

農機具への知識を深めていき、J Aやメーカーの方に元気が伝わるような電話対応を行います！

生活部

ファミリーマート・全農ふれっしゅ広場

わたなべ かんた
渡部 幹太

これから伸びる通販業務の一翼を担えるよう、頑張りたいと思います！

生産資材部 段ボール工場製造課

かさばら そうた
笠原 颯太

仕事内容をスムーズにこなせるよう知識を増やし、頑張っていきたいと思います！

生産資材部 段ボール工場製造課

なかごし ゆうま
中越 悠実

工場機材やフォークリフトの勉強などを行って、しっかりと仕事をこなせるようにしていきたいと思います！

生産資材部 段ボール工場製造課

むらごし ひでと
村越 秀斗

仲間とのコミュニケーションをしっかりと行い、不良品を1つでも少なくできるように取り組んでいきます！

グループ会社 常勤役員の改選について

J A全農えひめのグループ会社7社は、6月18日に株主総会・取締役会を開き、新役員体制を決めました。
役員改選の内容は下記のとおりです（カッコ内は前職）。

（株）えひめ飲料（6月18日付）

- 常勤監査役（東京工場長）野澤 幸市
【退任】中村 康史（常勤監査役）

J Aえひめエネルギー（株）（6月18日付）

- 代表取締役社長（常務取締役）石川 忠司
【退任】峯本 耕典（代表取締役社長）
□常務取締役（ガス事業部長）兵頭 英治
□常務取締役（オート事業部長）篠原 義弘
【退任】宮田 研二（常務取締役）

J Aえひめアイパックス（株）（6月18日付）

- 取締役兼施設部長（施設部長）川本 虎仁
【退任】中川 達也（常務取締役）

J Aえひめフレッシュフーズ（株）（6月18日付）

- 代表取締役社長（参与）竹村 靖
【退任】大津 満（代表取締役社長）

※J A全農えひめグループ各社の令和2年度役員体制（非常勤含む一覧表）については、10-11月号で掲載予定です。

SNSで『フレッシュ卵卵らん子ちゃん』が商品の魅力を発信中！

愛媛のこだわり卵『媛の愛（めぐみ）』を新発売



J Aえひめフレッシュフーズ株式会社は、7月1日から、新商品『媛の愛（めぐみ）』のネット販売を開始しました。『媛の愛（めぐみ）』は、鶏が食べる飼料に希少な“遺伝子組み換えしていない”とうもろこしや大豆粕を使用して「安心・安全」にこだわり、さらには、ビタミンD・E・葉酸を強化し、火を通した時に黄身の鮮やかさが失われない卵として見た目の美味しさにもこだわっています。

鮮やかな黄身色が、普段の食卓を華やかに、贅沢に演出します。是非、たまごかけご飯で！ 一口目は醤油をかけず「たまごの旨味」を感じて下さい。

※8月よりJ Aタウンでも販売しています。

【商品ラインナップ】

●贈答用

- 1.『たまご30個入』
- 2.『たまご20個+醤油1本』

●家庭用

- 3.『たまご30個入』

公式Instagramはこちらから

Instagramアカウント

@ja_ehime_freshfoods

QRコード→



JA全農えひめ presents

山瀬理恵子の アス飯^{めし}® 講座

～スポーツキッズのサポートについて～ Webセミナー

スポーツに打ち込む子供たちに適したサポート方法を知るチャンスです。
現在、プロサッカー選手の夫をサポートしている山瀬理恵子さんの
知識と経験をもとに、食・脳・精神・言葉・考え方を学びましょう。

山瀬 理恵子 アス飯^{めし}®料理研究家【アスリート食/専門は植物化学】

1977年9月16日生まれ。北海道十勝郡浦幌町出身。

サッカー元日本代表・山瀬功治さんとの結婚(2003年)後、夫が2度も前十字靱帯断裂にあったのを機にリハビリ食・コンディショニング栄養食の勉強を開始。多数の食やコンディショニングに関わる資格を所持する。

【主な資格】

●食育インストラクター ●アスリートフードマイスター ●スポーツアロマトレーナー
●ハーバルセラピスト ●薬膳スパイスアドバイザー など

【主な実績】

●著書:「アス飯レシピ」(京都新聞出版センター)
●大手食品メーカーのレシピ開発:サントリー、アサヒ、カルビー、キューピー等
●メディア出演:京都新聞、西日本スポーツ新聞、愛媛新聞、南海放送、愛媛CATV等
●その他、講演、栄養調理実習を多数開催。(京都サンガF.C.、アビスパ福岡)

夫の山瀬功治さんは元サッカー日本代表で、現在は愛媛F.C.所属



Web
セミナー

① アス飯講座(45分)

開始10:30～11:30終了

② 相談タイム(15分)

受講方法は、FM愛媛ホームページに
明記しております。

出張
アス飯

親子料理講習 栄養素からレシピを組み立てる「アス飯^{めし}®」を実際に調理してみましょう。

12/25 金 受付:10:00～ 開始10:30～13:00終了

Webセミナーへの参加回数が多い参加者の中から、
抽選で20名に、山瀬理恵子さんの著書「アス飯レシピ」をプレゼント!!



実施日	内容	テーマ・会場	参加費	参加人数
8/19 水	Webセミナー	《食事は人間の土台》 そもそも食とは? サポートとは? 生活リズムを見直す	¥2,000	約50名
9/16 水	Webセミナー	《食事で体をつくる》 背を伸ばす・持久力・筋力・疲れをとる	¥2,000	約50名
10/28 水	Webセミナー	《最高のパフォーマンス》 試合や勝負に向けてできること	¥2,000	約50名
11/18 水	Webセミナー	《脳・精神力》 考え方・リラックス方法・言葉	¥2,000	約50名
12/25 金	親子料理講習	「アス飯」クリスマスバージョン 松山東雲短期大学内調理実習室	¥2,000 +材料費 ¥500/人	10組 20名

※新型コロナウイルス対策の影響により、日時・場所・内容が変更となる可能性があります。詳しくはFM愛媛のホームページをご確認ください。

お申し込み方法 FM愛媛ホームページ <https://www.joeufm.co.jp/>



ふるさと ESSAY

Vol.285



アスリートの世界が 教えてくれた「天命」

色褪せたカセットテープ。音程を大きく外しながらも、何とも気持ち良さそうに細川たかしさんの「北酒場」を熱唱する5歳頃のあどけない私の歌声です。サビを歌い終え、まさかの「ヘーイ！」という大層ご満悦な威勢の良い掛け声つき。続いて母十八番の「氷雨」と、また演歌。私のお酒好きは物心ついた頃にはじまっていたのでしよう。未熟な声音で意味も分からず「飲ませて下さい、もう少し。今夜は帰らない、帰りたくない♪」妖艶な歌詞を口ずさむ幼少期に抱いた40代女性のイメージは洗練され尽くした「大人」。

ところがどっこい今の私は大人どころか、大人気すらない。人目もはばからず腹の底から大声で躊躇なく笑い、悲しいとおいおい泣く、大人の風貌をした「子ども」。

あり余る情熱は十分に持ち合わせつ

つも、プロサッカー選手の夫の試合観戦へ向かう私はこの上なくチキンハート。緊張で肩が震え、背中を小さく丸めるほど。試合の行く末は携わる全ての人々の運命を左右します。選手側の家族だからこそ抱く重圧や責任、不安と期待が混沌とし、心を筆り取られるような90分。けれど勝利や得点の瞬間は椅子から飛び上がり見知らぬ誰かと抱き合える。本能的で、感情にいたってシンプルな自分を今では愛おしく思えるようになりました。

コンサドーレ札幌、浦和レッズ、横浜F・マリノス、川崎フロンターレ、京都サンガF.C、アビスパ福岡、愛媛F.C。チーム移籍で全国各地を転々とし、汲めども尽きぬ喜怒哀楽を経験。勝てば天国負ければ地獄を繰り返した20年。プロスポーツの世界は一瞬の隙が命取り。泣くも笑うも本人次第で、

山瀬 理恵子

RIEKO YAMASE

■プロフィール■

1977年9月16日生まれ。北海道十勝郡浦幌町出身。アス飯®料理研究家。専門分野は植物化学。

北海道女子大学・短期大学部初等教育学科体育コース卒業。元小学校教諭。2003年、結婚。夫（Jリーガー・山瀬功治、元日本代表）の故障（前十字靭帯断裂）を機にリハビリ食、コンディショニング栄養食を学び、取得資格多数（食育インストラクター、アスリートフードマイスター、スポーツアロマトレーナー、ハーバルセラピスト、薬膳スパイスアドバイザー等）。大手食品メーカー（アサヒ飲料、カルビー、キュービー等）のレシピ開発に携わる。味の素や伊予銀行のCM出演他、全国区のメディア露出多数。書籍「アス飯レシピ」（京都新聞出版センター）出版。

夫の愛媛FC移籍に伴い、2019年3月より松山市在住。愛媛では、愛媛新聞紙面及び同社オンライン（WEB）にて、スポーツ栄養レシピ・コラムを連載。南海放送、愛媛CATVで、愛媛の食材を使った「アス飯」のレギュラー料理番組を持つ。4月より、FM愛媛にてトーク番組「J A全農えひめ presents 山瀬理恵子の『アス飯』」（毎週木曜、12:05～12:15 noonday pop内）放送開始。番組とコラボした月1回の料理教室を開催。※ちなみに「アス飯」とは、明日のアスリートの体づくりに欠かさない栄養を考えたレシピのこと。

<http://yamasefamily.com/rieko-yamase>



▲FM愛媛「山瀬理恵子の『アス飯』」は毎週木曜、お昼どきの10分間、
ためになる話題が詰まっています！

不条理すら糧にする強靱さが必要。現状維持は後退の始まり。どんなにうまくいかずともただひたすら前に突き進むしか道はない。結果を出さなければ「終わり」が来るだけ、華やかさの一寸先は闇。アスリートの定めです。

勝利と敗北、栄光と挫折。出逢いに別れはつきもので、極論、星に還る命があるから生まれゆく命がある。過酷な環境。上・下・左・右、あらゆる側面は紙一重で隣り合わせにつながっていると気づけました。目の前の事象はただ1つ。しかし、負けて泣く人の裏

で、勝って笑う人がいる。誰かの最高に喜ばしい出来事は、他の誰かの悲痛な事変かもしれない。これを理解し、物事を俯瞰できるようにしました。自分周辺だけに集中するのではなく、相手への優しさや思いやりの心を培えるようになりました。

毎日、東の空から昇る朝陽を眺め、祈ります。どんなに美しく咲く花もやがては散りゆくように、蟬が僅かな時間しか生きられないように、無限に思えるこの世の生にも必ず終わりが訪れる。そんな儚き玉響の命だから、いつ

命絶えても後悔の無いよう今日という日を全力で生き抜こう。下を向く時間があるなら、この瞬間を思いっきり笑って過ごそう。「ありがとう」「ごめんない」「嬉しい」「あなたが好きです」。伝えたい想いを、きちんと言葉で、今この瞬間に伝えようと誓う。何が良くて悪いのか、どれが正しくて間違っているか、この世を去ることになったとしても、こたえが出ることは永久にないでしょう。明日の我が身は神のみぞ知る。私の好きな酔芙蓉は、朝に白い花が咲き、桃、紅と色を変え散りゆく一日花。私も変化をしなやかに受け入れて歩んでいきます。

連載最終稿のラストは、親友との別れの時「貴方にびったりだから」と贈られた詩を、皆様にお裾分けしたいと思います。

「この杯を受けてくれ

どうぞなみなみ注がしておくれ

花に嵐のたとえもあるぞ

さよならだけが人生だ」

「人生に別れはやつてくるのだから、今、この出会い、この時間を大切にしよう。この酒を飲み干して今を楽しく生きよう、いざれ別れは来るけれど今はここで膝を突き合わせているのだから」

(意訳 井伏鱒二)

和牛枝肉価格の下落に対する支援要請書を提出 肥育農家への経営支援を！

J Aグループ愛媛は、6月22日、愛媛県内和牛肥育農家への経営支援を目的に「和牛枝肉価格の下落に対する支援要請書」を愛媛県に提出。愛媛県肉牛生産者協議会の本宮環会長、(公社)愛媛県畜産協会の西本満俊代表理事らが愛媛県農林水産部を訪問しました。新型コロナウイルス感染拡大に伴うインバウンド(訪日外国人)の減少や外食の自粛等による需要減退の影響で和牛枝肉価格が急落し、県内和牛肥育農家の経営を圧迫していることから、「速やかな経営支援」「和牛等の消費拡大」「経営体質強化に向けた生産者の技術支援」の3つを要請。肉用牛肥育経営安定交付金(牛マルキン)の県費負担分について活用するよう求めました。

による相場の低迷等が生産現場に大きな影響を与えている。できる限りの支援をいただきたい」と強く支援を訴え、愛媛県農林水産部の馬越史郎部長は「非常に大きな問題であると感じており、できる限り迅速に対応をしたい」と応じました。

牛マルキンは、標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合に差額の9割を補填する制度で、国が4分の3を負担し生産者積立金と合わせて交付します。愛媛県では2〜4月まで連続で発動しており、生産者積立金が4月補填分(6月交付)で枯渇する見通しとなっています。

本宮会長は「大型の貿易交渉による関税低下や、コロナウイルス



本宮会長(右)、馬越部長(中央)、西本代表理事(左)

J Aえひめアイパックス(株)が受賞！ 「令和元年度愛媛県消防団 協力事業所知事表彰」実施



J Aえひめアイパックス(株)の中原社長(右)と南予地方局の河瀬局長(左)

愛媛県は5月21日、「令和元年度愛媛県消防団協力事業所知事表彰表彰式」を宇和島市の南予地方局で行い、J Aえひめアイパックス(株)が受賞しました。

この表彰は、消防団員の確保や消防団活動の活性化を目的に、平成25年に創設されたもの。消防団活動への協力認定を受けた事業所を対象に、東・中・南予地区で各1事業所が表彰されています。

同社の中原一憲代表取締役社長は、「昨年の豪雨災害時に被害を受けた折、地域の消防団に助けられ、消防団活動の大切さを改めて痛感した。地域を守ることは会社を守ることにつながり、今後も地域に根差した消防団活動の支援を実施していきたい」と話しています。

農機新製品研修会 今夏の新製品知識を習得

J A全農えひめ農機課は、7月7日、10日に農機の新製品研修会を開催しました。県内J Aの農機担当者31名が参加し、井関やクボタなど4メーカーから、新発売されるトラクターや管理機等の説明をうけ、新製品の知識習得に努めました。

今回の研修会は新型コロナウイルス感染リスク低減のため東予・中予・南予で分散して開催しました。また、今夏展示会の大半が開催中止となっている状況のなか、実機を見れない組合員への推進のため、モバイルを利用した動画での推進等、新しい推進方を提案しています。



新機種の説明を受けるJ A担当者の皆さん

第46回乾椎茸品評会

成高王洋さんが12年連続で最優秀賞！

愛媛県椎茸同志会主催の第46回乾椎茸品評会が、5月26日、大洲市のJA愛媛たいき椎茸選果場で開かれました。同志会会長の成高王洋さん（JA愛媛たいき）が12年連続で最優秀賞（全農会長賞）を受賞しました。

出品された春子27点から入賞11点を決めました。今年の春子の作況（四国）は、暖冬で降水量・降

雪量が少なかったことが影響し、前年比76%の見込み。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、同志会総会は書面での開催となりました。

その他の主な入賞者は次の通りです（敬称略・かつこ内はJA名）。

▽優秀賞Ⅱ高橋征敏（ひがしうわ）、高橋茂行（同）▽1等賞Ⅱ大和田孝（同）、河内遼一（愛媛たいき）、和気重臣（同）▽2等賞Ⅱ橋本章市（同）、武田秋重（ひがしうわ）▽3等賞Ⅱ岡中勝彦（同）、矢野欣一（愛媛たいき）▽努力賞Ⅱ宮内正義（同）

第53回全農乾椎茸品評会

JA全農えひめが団体の部で優勝 成高王洋さんが農林水産大臣賞受賞！

JA全農主催の第53回全農乾椎茸品評会が、6月24日、埼玉県久喜市で開かれ、団体の部でJA全農えひめが優勝。中葉中肉の部で成高王洋さん（JA愛媛たいき）が農林水産大臣賞を受賞したほか、5人が入賞しました。

今回は全国20県から610点、うち愛媛県からは27点を出品しました。愛媛県の入賞者は次の皆さん（敬称略・かつこ内はJA名）。

▽農林水産大臣賞Ⅱ〈中葉中肉の部〉成高王洋（愛媛たいき）▽林野庁長官賞Ⅱ〈大葉中肉の部〉高橋征敏（ひがしうわ）▽全農会長賞Ⅱ〈中葉中肉の部〉河内遼一（愛媛たいき）▽日本きのこセンター理事長賞Ⅱ〈中葉厚肉の部〉高橋茂行（ひがしうわ）▽全和会会長賞Ⅱ〈大葉中肉の部〉大和田孝（同）



厳正に審査を実施する審査員の皆さん



農林水産大臣賞を受賞した成高さんの椎茸

📷 オンラインの就農相談を実施

就農希望者に合わせた就農プランを提案

J Aグループ愛媛担い手サポートセンター連絡協議会（事務局 J A全農えひめ営農支援課）は、7月5日にオンライン就農相談会を実施しました。

同協議会では、これまで大都市圏において対面で実施していた就農相談会が新型コロナウイルスの影響により開催中止になったことを受け、今年度上半期はオンラインによる就農相談会を計画。NPO法人ふるさと回帰支援センターと連携し、初めて実施したところ、4組の枠に5組の希望がありました。

相談内容は「地元に戻って就農したいが、始めるなら専業か兼業か」「夫婦での新規就農を希望。みかん農家の一年間の仕事内容や研修制度、収入面について知りたい」など目的も希望も様々。リモートでの対話でしたが、相談者の真剣さと熱意が伝わり、回帰支援センターと営農支援課の担当者は一つ一つの質問に丁寧に答えました。相談者からは「まだ漠然とした相談であったが、移住を見つめなおす良い機会となった」「今回の相談だけではなく、続けてまた相談してみたい」などの反応があり、

担当者は手応えを感じています。営農支援課の山下太司専任課長は、「オンラインならではのメリットを活かし、土日だけでなく平日にも相談日を設け、一人当たりの対応回数を増やすことで具体的な就農プランの提案等を含め手厚く対応していきたい」とし、新たな新規就農支援の形が有益なものとなることに期待しています。



📷 令和元年産冬春野菜出荷反省会

共販量は前年比101%、販売金額は99%

J A愛媛野菜生産者組織協議会とJ A全農えひめ野菜花卉課は、7月9日、J A愛媛クリスタルホールで、令和元年産冬春野菜出荷反省会と令和2年産の生産対策会議を開きました。対象品目は、レタス・ブロッコリー・キャベツ・冬春きゅうり・ほうれん草・白ねぎ・一寸蚕豆の7品目。会議には、品目部会長・J A・市場・行政関係者ら45人が出席しました。

令和元年産冬春野菜は、出荷量は3,402トンで計画比102%、前年比101%で、年内は暖冬傾向により生育が前進化し潤沢な出

荷となりました。3月以降は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から加工業務向けの需要が大きく減退したこともあり、平均単価は257円で前年の平均単価262円を下回り、販売金額は全体で前年比99%となりました。

分科会では出席者から、作付面積の維持拡大とロットの確保、期間を通じた長期安定出荷、的確な産地情報の発信や高温期の品質対策など令和2年産に向けた生産・販売の課題や対策について、積極的な意見交換がされました。



令和2年産夏秋野菜販売対策会議

夏秋野菜の販売拡大対策を協議

J A愛媛野菜生産者組織協議会とJ A全農えひめ野菜花卉課は、7月16日、J A愛媛クリスタルホールで、令和2年産夏秋野菜販売対策会議を開催。J Aや市場関係者ら32人が出席しました。

対象品目は、夏秋きゅうり・夏秋トマト・なす・ピーマンの4品目。令和2年度4月から7月上旬までの出荷実績は1,931t（前年比101%）で、作付面積は前年から微減となっていますが、施設野菜が順調な出荷となったことから出荷量は前年を上回りました。

7月以降は露地野菜の出荷が本格化してきますが、梅雨の長雨・曇天が続いたことから、樹勢の低下や花落ち、病害の発生等による収量減が懸念されるため、今後の防除・肥培管理の徹底を呼びかけました。また、愛媛県産の品質向上につなげようと、他県産と県内産の品質比較を行いました。

夏秋野菜販売面では、新型コロナウイルスの影響から例年のような店頭での試食宣伝販売の実施が困難になっています。そのため、販促資材を活用した愛媛県産野菜の売場づくり、メディアによるPR活動の実施等、情勢に応じた対応によって愛媛県産野菜の販売拡大につなげることをしています。

J Aタウンで農家を応援！

柑橘や伊予牛「絹の味」の販売促進につなげる

J A全農が運営する産地直送通販サイト「J Aタウン」では、「おうちごはん」など送料無料キャンペーンを実施し、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた農畜産物の販売促進を通じて全国の農家を応援しています。

J Aタウン内の「J A全農えひめ直販ショップ」においても、温室みかん・河内晩柑といった柑橘や伊予牛「絹の味」などを特別価格・送料無料で販売。購入者からは「初めて河内晩柑を食べました」「キャンペーンを利用して何度も購入しています」などのコメントをいただき、愛媛県産農畜産物の新たなファン獲得、販売促進の機会となりました。

●J A全農えひめ直販ショップ取り組み状況

【おうちごはんキャンペーン】J Aタウンでは、J Aグループ独自の支援策の一つとして、5月1日から対象4品目について、送料無料の「おうちごはんキャンペーン」を実施しています。当初は全国で先着26,000件の対象でしたが、好評につき15,000件追加し、7月27日まで実施しました。

このうち、J A全農えひめ直販ショップでは、河内晩柑や清見・

温室みかんなど柑橘18商品をはじめ、らくれん乳製品、アムスメロンなど計25商品を対象に、お買い得な「くらし応援価格」を設定して送料無料で販売。在宅需要等もあつて、キャンペーン商品だけで5,500件以上の注文をいただきました。

【ニッポンの農家応援プロジェクト】J Aタウンは、6月15日から、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、在庫の滞留や売上げの減少などが顕著な食材の販売促進を支援するため対象品目の送料を補助する農林水産省の事業（※）に参加し、「ニッポンの農家応援プロジェクト」を実施しています。

さらに、7月からは飲食店の営業自粛などにより行き場をなくした和牛については、農水省補助に加え、全農畜産部助成のある「日本の和牛」キャンペーンを実施。「松・竹・梅」3つの価格帯（各7,000円・5,000円・3,500円）で、全国各地の和牛を販売しています。

対象商品送料無料!! J Aタウン ニッポンの農家応援プロジェクト

JAタウン

かんたん登録・かんたん決済ののり農産物と加工品をお届けします!

J A全農えひめ直販ショップ

★★★対象12商品 送料無料でお得な価格★★★

おうちごはんキャンペーン & ニッポンの農家応援プロジェクト

※令和2年度 農林水産省 国産農林水産物等販売促進緊急対策事業 品目横断的販売促進緊急対策事業におけるインターネット販売推進事業

J A全農えひめ直販ショップホームページ
※7月20日時点のキャンペーン掲載画面

えひめ直販ショップでは、7月から伊予牛「絹の味」黒毛和牛肩ローススライス（450g・冷凍）を数量限定で販売。通常価格6,700円の商品がキャンペーン特別価格の5,000円で購入できるとあつて、初回発送分が2日で完売するほど好評で、8月も継続して販売しています。なお、農家応援プロジェクトでは、J A東予園芸のスプレーバラやJ Aおちいまばりのタカミメロンの販売に取り組みました。

農の風景を読んで。堂の坂の棚田とても美しいですね。一度西予市城川町に行っておいしいお米を食べてみたいです。

(松山市・PN: オッキーさん)

堂の坂の棚田の風景は見るだけで圧倒されるものがありますね! 「農の風景」では心に残る農業風景や生産者の想いをお届けしたいと思います。

エッセイを読んで。山瀬さんのお話とても感動しました。ご主人の為にいろいろ資格を取られて素晴らしい奥様ですね。私にはとても真似できないです。これからも皆さんのために頑張ってください。

(松山市・松本 恵子さん)

困難な壁に何度もぶつかり、くじけそうになりながらもご夫婦で共に前に進む山瀬さんの姿に、私もとても感動しました!

昔から愛媛県民に親しまれているタウン情報まつやまに旬の食材の魅力を伝える取り組みはとても素晴らしいことだと思います。掲載を楽しみにしています。

(松山市・PN: あっちゃんさん)

タウン情報まつやま、「えひめの食」企画として旬の食材と生産者を毎月紹介しています。是非ご覧ください!

今年も愛媛みかん大使の時期がきたのですね。フレッシュなみかん大使の皆さんが消費宣伝している記事を見すると頑張ると言いたくなります。愛媛のみかん、ドンドン宣伝してください。

(四国中央市・寺尾 智美さん)

2020愛媛みかん大使については、10-11月号で紹介予定です! 今年度もよろしく願いいたします!

特集記事を読んで。様々な対策により、農業者の所得増や生産の拡大を実現して、どんどん愛媛の農業を盛り上げてください。私も一消費者、愛媛の食を愛する者として応援しています! 今後の愛媛の農業、食、元気な産地に期待しています! 頑張ってください。

(松山市・中田 改さん)

J A全農えひめは農業者の所得向上や農業生産の拡大に向けて力を尽くしていきたいと思っておりますので、引き続きご支援の程よろしくお願いいたします。

スイートコーンは1本丸々塩ゆでしてからしか食べたことがありませんが、簡単そうなレシピだったので作ってみたいと思いました。

(今治市・PN: Kさん)

私もスイートコーンはいつも丸ごと焼くか茹でるかのどちらかなので、是非レシピに挑戦したいです!

お知らせ

読者名簿更新について

J A全農えひめ情報誌「あぐり〜ど」は、愛媛県内J Aの役員(非常勤理事・監事含む)・職員、生産組織や女性組織のリーダー、県行政や関係機関、県内報道機関を対象に無料配付しています。

読者名簿の更新を随時行っています。名簿更新により、新たにお届けする方とお届けできなくなる方がいらっしゃいます。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

編集後記

今月号でもご紹介させていただきましたが、ラジオ番組アス飯の栄養講座をこの度開催することとなりました! 新型コロナウイルスの影響で長らく開催を見合わせていましたが、Webでの開催ということで当初よりも多くの方にご参加いただくことが可能となりました。携帯電話からの参加も可能とのこと、是非ご参加ください。

また、ラジオ番組も毎週木曜日12:05から絶賛放送中ですのでこちらも合わせてよろしくお願いします!

(純)

今月のクイズ

FM愛媛で絶賛放送中の山瀬理恵子さんのラジオ番組の名前は?

「J A全農Presents
山瀬理恵子の〇〇飯」

プレゼント

クイズに正解した方の中から抽選で、図書カード1,000円分を10名様にさしあげます。



応募方法

折り込みハガキにクイズの答えと本誌に対するご意見・感想などをお書き添えの上、ご郵送ください。

締切り

2020年9月15日(当日消印有効)

発表

「あぐり〜ど」10-11月号で発表します。

当選者発表

6-7月号の答えは「62代目」でした。たくさんのお便りありがとうございました。

厳正な抽選の結果、次の10人の方に図書カード1,000円分をお送りします。

佐伯 精一さん(四国中央市)
阿部 徳子さん(今治市)
馬越 美保さん(今治市)
八木セツ子さん(今治市)
小倉 朝美さん(松山市)
河原 勤さん(松山市)
田中 克也さん(松前町)
横田 大悟さん(砥部町)
大本 昭裕さん(大洲市)
鍵原 永子さん(西予市)

NOW NOW

COOKING

今月の素材

きゅうり



塩をふり、まな板でゴロゴロ転がす板ずりで
渋味がとれ、表面なめらか、色あざやかに！



指導／学校法人愛媛学園（愛媛調理製菓専門学校）実習科 主任 門田 尚人先生

きゅうりとなすの冷やしそうめん

〈材料・4人分〉 ※1人あたり約226kcal

きゅうり	2本
塩	適量
そうめん	2束 (100g)
なす	1本
揚げ油	適量
卵	1個
ミョウガ	1本
乾しいたけ	4枚
酒	50cc
みりん	50cc
濃口醤油	40cc
水	50cc
砂糖	大さじ1
めんつゆ（市販）	約600cc
薬味各種 （おろし生姜、ゴマ、刻み海苔等）	適量

〈作り方〉

- ①きゅうりは板ずりをして長めの斜めスライスにし、千切りにする。さらに塩をふり、5分後に水洗いし、絞る。
- ②なすは5cmの長さ、1/4の櫛切りにし、素揚げにする。
- ③卵は薄焼き玉子にし、千切り。
- ④ミョウガは小口切りにして水にさらす。
- ⑤乾しいたけは水で戻し、④で煮て、薄切り。
- ⑥そうめんは茹でて冷水にとり、①と混ぜ、盛りつける。
- ⑦残りの食材を盛り、つゆと薬味を添える。

北京ダック風サンドイッチ

〈材料・4人分〉 ※1人あたり約641kcal

きゅうり	1本
塩	適量
白ねぎ	1/2本
グリーンリーフ	4枚
手羽先	8本
揚げ油	適量
酒	50cc
みりん	50cc
濃口醤油	40cc
砂糖	10g
八角	1個
水溶き片栗粉	大さじ1
食パン（5枚切り）	4枚
マヨネーズ	大さじ4

〈作り方〉

- ①きゅうりは板ずりし、棒切りにする。白ねぎは斜め切りにし、水にさらす。グリーンリーフは食べやすい大きさにちぎる。
- ②手羽先は一度湯がいて冷まし、骨を抜いて素揚げし、④に絡めて冷ます。
- ③食パンを三角形に切り、真ん中に切り込みを入れて袋状にする。
- ④パンの耳を切り落とし、袋状の中に具材を詰め、マヨネーズを絞り込む。

きゅうりと鶏肉の花椒風味

〈材料・4人分〉 ※1人あたり約188kcal

きゅうり	3本
塩	適量
鶏むね肉	1枚(300g)
パプリカ（黄・赤）	各1/4個
水	600cc
酒	60cc
塩	6g
唐辛子	1本
酒	10cc
薄口醤油	15cc
ゴマ油	15cc
塩	少々
コショウ	少々
中華ガラスープ（市販）	30cc
酢	15cc
砂糖	5g
花椒（ホアジャオ）	適量

〈作り方〉

- ①きゅうりは皮をむき、5cmの長さの棒切りにし、塩をふり、しんなりしたら洗って絞る。
- ②パプリカは網で焼き、氷水にとり、皮をむき棒切り。
- ③鶏肉は④で茹でて中まで火を通し、茹で汁ごと冷ました後、細かく手で裂く。
- ④⑤を合わせて①②③を絡め、味を調べて盛りつける。
- ⑤花椒を振りかける。



POM みきゃんジュース

うんしゅうみかんの香りと
まろやかな味わいの
果汁 100%ジュース

愛媛県
イメージアップキャラクター
「みきゃん」
の可愛いデザイン

お土産や
おやつにも♪



株式会社 えひめ飲料

〒791-8603 松山市安城寺町478番地
TEL: 089-923-1500 FAX: 089-924-0304

<https://www.ehime-inryo.co.jp>
(通販専用) <https://www.pom-j.com>

（右）北京ダック風サンドイッチ、
（左）きゅうりとなすの冷やしそうめん（後）きゅうりと鶏肉の花椒風味

JA全農えひめ presents

山瀬理恵子の

アス飯^{めし}®

～栄養素からレシピを組み立てる「アス飯®」～

「食」は、すべての土台。「スポーツ」と「食」の重要な関係を、
現J2愛媛FC山瀬功治選手の妻で、「アス飯®」料理研究家の
山瀬理恵子さんから、直に学んでみませんか？



「アス飯®」講座

Webセミナー/親子料理講習 開催！

アスリートサポートの重要性や、
スポーツに打ち込む子どもたちに適した、
体づくりや持久力アップに欠かせない食事を学ぼう！
8月19日より毎月1回、50名程度を対象として
開催します。詳しくは裏面をご覧ください。



8/19(水)
スタート

ラジオ局FM愛媛
レギュラーコーナー放送中！

毎週木曜日12:05～12:15
「noonday pop」内 MC:山崎愛

Instagram更新中！！

料理講習会の様子やラジオコーナー収録の
様子をインスタにUP!!

Instagramアカウント:

noonday_pop



山瀬理恵子さん

主催 JA全農えひめ

詳しくはFM愛媛のホームページをご覧ください。
<https://www.joeufm.co.jp/>

JOEU-FM 79.7MHz
FM愛媛



「えひめの食」Instagram
Follow Me!



あぐり〜どはWEBでも読めます
<http://www.eh.zennoh.or.jp>

ehimemosyoku

VOC
FREE

VOC(揮発性有機化合物)成分フリーの
インキを使用して印刷しました。

UD
FONT